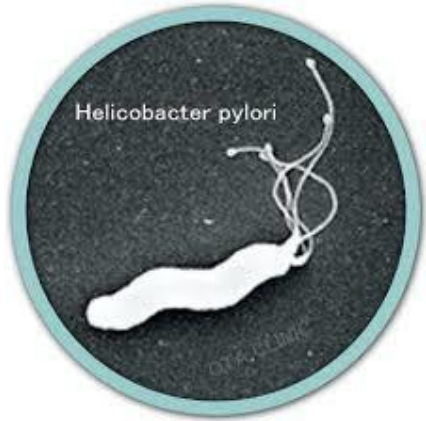


当院では
ピロリ菌に対する **3次除菌・胃カメラなしの除菌** を行っております

3次除菌・胃カメラなしの除菌は自由診療となります

《 対象となる方 》

- ◎ 1次、2次ピロリ除菌を行うも不成功に終わった方
- ◎ 胃カメラはしたくないが、ピロリ菌検査を希望・治療希望される方



料金について

・胃カメラなしのピロリ除菌
(3次除菌) 17,000円 (税込)

薬、検査代、診察代含む(再診の場合)

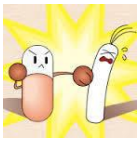
・検査のみ

6,480円 (税込)

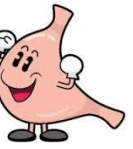
検査内容

- ・採血(ピロリ菌抗体、胃ペプシノゲン)
- ・判定のための呼気試験





胃がんは**予防が可能**です



ピロリ菌の正式名はヘリコバクター・ピロリという細菌で、他の菌が生きていけない胃の中にいるらせん形の細菌です。1983年にオーストラリア人医師によって発見され、ピロリ菌が胃・十二指腸潰瘍などの原因になっていることがわかりました。現在、ピロリ菌感染は、胃がんの最大の原因であるといわれております。ピロリ菌は日本人の約半数に感染しており、高齢者ほど保菌率が高くなっています。原因としては、井戸水や、幼少期に両親からの食事介助を通じて感染したルートが考えられております。現在、ピロリ菌は抗生剤等の内服にて除菌することが可能であり、その除菌により胃がんの発生のリスクが1/3に減るとも言われております。

若いほどピロリ菌除菌による胃がん予防効果が高くなりますと言われております。



ピロリ菌除菌は2回の治療まで保険適応となっております。

治療方法は、PPI(プロトンポンプ阻害剤)という胃酸を抑えるお薬と2種類の抗生物質の3種類のお薬を朝と夕方の1日2回1週間しっかりと続けて服用して頂きます。1回目の治療(1次除菌)で除菌が出来なかった場合にはお薬を変えて再度治療(2次除菌)を行うことが可能です。2次除菌までの9割の方が除菌できます。残念ながら2次除菌にて不成功に終わった場合、自由診療にての治療となります。当院では、自由診療にて3次以降の除菌が可能となっております。最大6次除菌までの経験があり、現在全例除菌成功しております。

もし、2次除菌不成功にて3次除菌を希望される方がおりましたら、当院までご連絡ください。

また胃カメラなしでのピロリ菌検査・治療(自費診療になります)も可能ですので、是非ご相談ください。